

事業番号	08 04 07	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特産花き生産出荷安定資金造成事業費			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か 年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
				実施期間	H8	～

1 事業の概要

目指す姿	気候変動の影響を受けた出荷期の集中による価格下落や需要の変化等、花き市況の変動リスクに対応するため、花きの市場価格が低落した場合に生産者に価格差補給金を交付し、花き生産者の経営安定を図る。		
現状	全国で作付けされている主要切花は、気象等による出荷期の前進や遅延のほか、景気や催事の動向によっても相場が大きく変動する。花き生産者は施設化や開花調整技術等を駆使して需要を踏まえた計画生産に取り組んでいるが、想定を超える価格変動が発生した際には、経営を下支えするセーフティネットが必要である。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 園芸振興に効果的な施策を展開し、県民の主体的な参画と協同を促す。 長野県食と農業農村振興計画	
事業内容	① 成果目標(H24)		
	○花き価格低落時の価格差補給金造成(生産者+出荷団体+県) 108,273千円		
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H24事業実績
			H24 (当初) H24 (決算) H25 (当初)
	切花の価格差補給交付金のための資金造成	補助金	花き(キク、カーネーション、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア)の市場販売価格が低落した際の、価格差補給交付金を交付のために資金を造成する(生産者:出荷割制、出荷団体、県:定額)
			8,300 8,300 8,100
	合計		8,300 8,300 8,100

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	9,200	8,600	8,300	8,100
	補正予算				
	合計(A)	9,200	8,600	8,300	8,100
	国庫支出金				
	県債				
	その他(寄付金)	4,600	4,300	4,300	4,300
	一般財源	4,600	4,300	4,000	3,800
	決算額(B)	9,200	8,600	8,300	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	832	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	10,032	9,426	9,126	8,926	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
特産花き生産出荷安定資金の造成(千円)	101,667	(目標額) 108,273 (必要額) 94,151	106,353	達成	120,847

目標に対する成果の状況	県負担分の資金造成は行ったものの、農家負担分(出荷本数に単価を乗じる)が出荷予想量を下回ったことから、目標額には至らなかった。しかし、平成24年度の交付に必要な資金造成枠は確保された。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 輸入品の増大等から花き農家の経営安定を図る重要性は増しており、今後も継続して事業を実施する。
---------------------	---